

職員の暴力に

抗議したら処分！？

広大学生は京大での  
不当処分撤回に  
連帯しよう！

京都大学で9月10日、3人の学生に対して「無期停学」処分が下されました。3人は、大学のあり方を批判する学生を京都大学当局が一方的に「部外者・学外者」と決めつけ、暴力的にキャンパスから排除しようとしたことに対して現場で抗議しました。これが大学通則第32条1項「学生の本分を守らない」行為であるとされたのです。

ただ勉強だけして就職するだけが「学生の本分」なのでしょうか。京都大学で今まさいに行われていることは、広島大学と無縁ではありません。全国大学に通底する問題です。広大学生も同じ大学の問題として声を上げよう！ 京都大熊野寮で集めている処分撤回署名に協力しよう！

#### 逆らう学生はみんな処分

京都大学ではこの間、タテカン問題や吉田寮問題などで顕著のように、学長や理事会が独裁的に権限を行使して大学を支配し、学生と話し合いすら行おうとしませんでした。学生がそれに疑問を持って抗議の声を上げるのは当たり前のこと

です。しかし、京大では学生が抗議の声を上げれば問答無用に処分が下されます。この数年、処分が乱発されています。

『京都大学学生懲戒規程』では「京都大学の諸規程又は命令に違反した者」が懲戒処分の対象になるとされ、その「規程」や「命令」はすべて学長以下大学当局が恣意的に決定できるものです。要するに「大学執行部に逆らう学生はみんな処分」だということです。こうしたデタラメな処分は、今すぐに撤回されるべきです。

学生を「処分の恫喝」で黙らせ、大学内で自由に意見を言うことすら押しつぶそうとする大学の姿勢に抗議し、京大生は処分撤回の声を上げ続けています。



京大熊野寮自治会が呼びかけている署名(詳細は以下)



広島大学学生自治会

Twitter: @hu\_jichi

Mail: hirodai86@yahoo.co.jp

HP: <http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/>



## 京大だけの問題ではない！

こうした学生処分 - 学生弾圧 - 自治破壊 - 権利侵害は京都大に限った話ではありません。2004年4月に国立大学が法人化されて以降、全国の大学で営利追求 = カネ儲けが一切に優先されるとともに、その「妨害」となるような学生自治や学生の運動は強権的につぶされてきました。

京都大学でも、山際壽一総長体制の下、政府や文部科学省、大企業にとって「都合のいい大学」へとつくり変えるような動きが進められてきました。

広島大学も同様に、文科省の意向に完全に従ったチーム制や研究科の統合・再編が問題化しています。最近でも、学生の声を無視した一方的な自転車規制が強行され、さらにはタテカンやはりピラの禁止にまで踏み込もうとしています。

こうした流れの先に大学の未来はあるのでしょうか？ 学費は年々高騰し、千葉大学や東工大での学費値上げも問題になっています。他方、安倍政権の改憲・戦争政策と一体で、大学での軍事研究が始まっています。声を上げる学生への処

分は、戦前と同じ「大学の戦争協力」そのものです。

## 広大生はともに声を上げよう！

しかし学生は無力な存在ではありません。学生は政府や大学の言いなりでもなければ、処分に怯えて黙ってしまう存在でもありません。

京都大学では、タテカン問題やNF（11月祭）短縮問題を先頭に、大学のあり方に疑問を持つ学生が次々と声を上げています。また今回の「無期停学」処分に対しても、熊野寮自治会で処分撤回署名が集められています。

大学の主人公である学生がかたく団結すれば、今のおかしな大学のあり方を改革することができます！

広大生は京大生の闘いに連帯して、ともに闘おう！



←さらには、こんな処分も狙われています



## 【投稿】最近の規制問題について（あるサークルの学生から）

皆さんは、今の広島大学が行おうとしている規制について知っていますか？

すでに大学には様々な規則、規制が存在します。多くの場合、それらは一定の秩序の為に必要なものだと思います。しかし、中には「どうして？」と感じるような規制も存在します。私は最近の広島大学が行おうとしている規制の中で、自転車とピラ貼りの問題になかなか賛同出来ません。

まずは自転車規制について。確かに自転車は凶器です。広大生は数が多く、対策を怠れば、事故も多発するでしょう。ですが、現状行なっている自転車規制はよく分かりません。北一のポールや柵、サタケの植木鉢などは自転車を押したり、スピードを抑えるように設計したのだと思います。ですが、朝の時間やコマとコマの空き時間などの混雑時は明らかなキャパオーバーです。あと普通に通りにくいです。学士会館の道のように、色分けで歩行者や進行方向などを設定した方がスムーズだと思います。また、何故か今年になっ

て教科書センターの裏が封鎖されました。これにより多くの学生が、駐輪場の外に野放図に停め始める地獄絵図が完成しました。

加えて、広大はサークル等のピラ貼りを現状の許可制から全面禁止への転換を検討しています。サークルへの助成金は来年度から約6千円減額されます。広大は学生の課外活動が嫌いなのでしょうか。遊んでいないで、勉強せよとのお達しなのかも知れません。

ここまで二つの規制に触れてきましたが、共通して問題なのは、学生たちが知らないままこうした規制が進められている事です。広大は学生の声が聞けるような仕組みを作って欲しいと思います。

要するに私が言いたいことは、

「自転車に人権を下さい（；；）」